

令和2年度障害者福祉に関する質的モニタリング調査概要

1 令和2年度質的モニタリングについて

質的モニタリングは、数値目標の監視だけでは十分に把握しきれない、本市施策の現状や課題を、当事者や関係者の方々から直接お話を聞き、現状やニーズを汲み取り、施策の参考としているものである。

今年度は、とりわけ「仙台市障害者保健福祉計画」の中間評価の年度にあたり、その進捗を確認する目的で、現計画の施策体系ごとに、関係する個人や団体等を対象に調査を実施した。

調査においては、当事者や関係者の方々から多くのご意見をいただいたが、特に参考となる意見について、資料1-2にまとめ、その方向性を中間報告書（案）に記載した。

2 調査方法

調査は、現計画における施策体系ごとに、関係する個人や団体等を選び実施した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、対面での調査を必要最小限とするため、書面調査を先行的に実施した。書面調査での回答内容に基づき、仙台市障害者施策推進協議会委員及び事務局にて対面調査を補完的に行った。

対面調査については、委員や対象者の関心事項についても考慮するため、書面調査の回答に基づき大まかな質問事項を決めておき、回答者の答えによってさらに詳細に尋ねていく半構造化インタビューとした。

3 期間

書面調査：令和2年7月22日～8月6日

対面調査：令和2年8月24日～9月25日

4 調査対象者

障害のある方、障害のある方のご家族、障害福祉に関する法人等

計21事業所（団体）・43名

現計画における施策体系		対象	団体数	対象者数(計)※
(1) 共生社会の実現に向けた障害理解の促進と権利擁護の推進	理解促進・差別解消	障害理解研修受講団体	2	2
	保育・療育	児童発達支援センター	1	1
(2) 障害のある児童や発達に不安のある児童に対する支援の充実	放課後支援	重度心身障害児向け放課後等デイサービス事業所	2	5
	相談支援	短期入所事業所	1	1
精神障害者家族会		1	3	
(3) 地域での安定した生活を支援する体制の充実	生活支援	医療型短期入所事業所	2	9
		高次脳機能障害者の支援を行っている事業所	1	4
	居住支援	重症心身障害者・強度行動障害者を受け入れているグループホーム	2	4
	一般就労・福祉的就労	就労継続支援 B 型事業所	2	2
就労移行支援事業所		2	2	
スポーツ・レクリエーション・芸術文化		障害者スポーツに関わる団体	1	1
(4) 生きがいにつながる就労と社会参加の充実	防災・減災等	災害時個別支援計画の作成事業所	2	5
	事業所支援・人材支援	人材確保研修受講団体	2	4
(5) 安心して暮らせる生活環境の整備				

※対象者数には、書面調査のみの回答者数も含む。